

スキルアップカンファレンス開催のお知らせ

平成22年に厚生労働省医政局長より「チーム医療の推進について」通達が発出されました。その中で、診療放射線技師には画像診断における読影の補助・放射線に関する説明、相談を行うことが望まれております。

宮城県放射線技師会では、画像読影の補助をおこなうため、先ず画像を診る基本的な力を身につける様、症例を通して読影法、撮影技術、解剖、病理等を勉強し、各自のスキルアップを図る勉強会を定期的に継続して行うこととしました。対象領域は、頭頸部、胸部、腹部、救急撮影の4部門です。詳細につきましては、下記をご覧ください。

記

【開催日時】：奇数月の第3水曜日 19:00～（約1時間の予定、年6回の定期開催）

【開催会場】：仙台医療センター メディカルトレーニングセンター

【対 象】：会員、非会員問いませんので多数参加してください。

【会 費】：全員無料

【研修内容】：頭頸部、胸部、腹部、救急撮影の4つの領域について症例を提示し、各モダリティの検査画像より、読影ポイントを中心に基礎的解剖、撮影方法・撮影条件、病変に対する基礎知識等を解説していく。また、参加者とともに、各施設での症例を持ち寄りディスカッションしていく。救急部門においては、救急撮影専門技師も目指せる内容とする。

* 頭頸部領域：担当、広南病院 大友 一匡

くも膜下出血（脳動脈瘤、脳動静脈奇形、もやもや病）、脳内出血、脳梗塞、脳腫瘍、中枢神経変性疾患、認知症、炎症性疾患・感染性疾患、てんかん、水頭症

* 胸部領域：担当：仙台厚生病院、塚原 真人

気胸、肺炎、肺がん、心筋梗塞、大動脈解離、大動脈瘤、肺塞栓

* 腹部領域：担当、大学病院 小野 勝範

虫垂炎、消化管穿孔、イレウス、肝細胞癌、腎動脈狭窄、胃がん、直腸癌、胆嚢炎、結石、膵臓癌
潰瘍性大腸炎、腎癌、膿瘍、副腎腫瘍、腸管虚血、フィッツヒューカーティス症候群

* 救急撮影領域：担当、仙台医療センター、立石 敏樹

プラマリーサーベイにおける単純撮影（生命機器を脱出させることを目的とする診療における撮影とその技術）、交通外傷、転落外傷、急性腹症

【今後の予定】

1. 第一回：2012.1.18（水） 頭頸部・胸部・腹部・救急撮影総論、気胸（胸部領域）、虫垂炎（腹部領域）
2. 第二回：2012.3.21（水） くも膜下出血（頭頸部領域）、プラマリーサーベイにおける単純撮影（救急撮影）
3. 第三回：2012.5.16（水） 肺炎（胸部領域）、消化管穿孔（腹部領域）
4. 第四回：2012.7.18（水） 脳内出血（頭頸部領域）、交通外傷・転落外傷（救急撮影）
5. 第五回：2012.9.19（水） 肺がん（胸部領域）、イレウス（腹部領域）
6. 第六回：2012.11.21（水） 脳梗塞（頭頸部領域）、急性腹症（救急撮影）

【その他】：各領域、モダリティ問わずめづらしい症例、今後に活かしたい失敗談などお持ちより下さい。

【問い合わせ】：広南病院 放射線部 大友 一匡

TEL:022-248-2131（内線 511）

E-mail：ootomo@kohnan-sendai.or.jp